

くがはらしきどき つぼ
久々原式土器（壺）ペーパークラフト

とりつでんえんちやうふ こうとうがっこうないいせき ごうほうけいしやうこうほしつど
（モデル）都立田園調布高等学校内遺跡 2号方形周溝墓出土

とりつでんえんちやうふ こうとうがっこうないいせき やよいしだいこうき はか ごうほうけいしやう
 都立田園調布高等学校内遺跡の弥生時代後期のお墓（2号方形周溝墓）から発掘された壺（高さ30.3cm、直径23.2cm）がモデルです。



と き きほん わづ
土器づくりの基本、「輪積み」

と き ねんど わ つ つ
 土器は、粘土ひもを輪っかにして積み上げる、「輪積み」という方法で作られていました。このペーパークラフトも、画用紙を輪っかにして、積み上げて作ります。実際の土器作りをイメージしながらお楽しみください！

くがはらしきどき つぼ
久々原式土器（壺）ペーパークラフト 作りかた

ようい あつで がようし
 用意するもの：厚手の画用紙（A4サイズ）、はさみ、のり（速乾性の木工用接着剤のような、粘着力の強いものの方が作りやすいです）

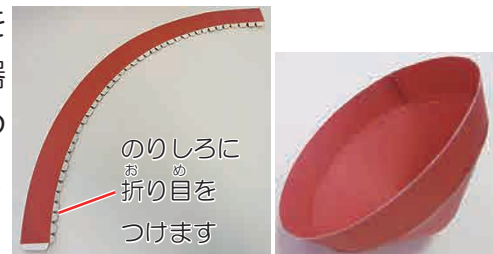
① 厚手の画用紙を用意します。片面印刷の「用紙にあわせる」モードで「おもて」を印刷。紙をうら返して、同じモードで「うら」を印刷します。紙の向きに注意してください。



② 「底部」と「1段目」を切りぬき、「底部」の上に「1段目」をはりつけます。



③ 「1段目」の上に「2段目」をはりつけます。のりしろは、土器の内がわに折るように折り目をつけてから、のりを多めにつけると、はりつけやすいです。



同じようにして、8段目まではりつけます。

※注意!

内側と外側からのりしろを押さえ、しっかりはりましょう。

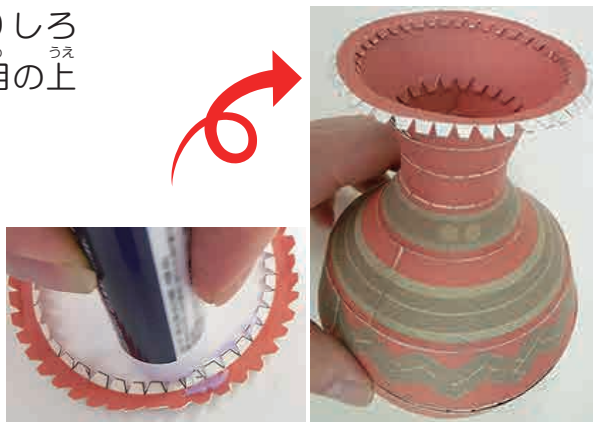
と中の段がはがれてしまうと、もとにもどせません！一段ごとにじゅうぶんかわかしてから、次の段をはりましょう。



④「口唇部」(壺の口にあたる^{ところ})を切りぬき、のりしろに折り目をつけます。



⑤「口唇部」の内側ののりしろだけにのりをつけ、8段目の上にはりつけます。



⑥「口唇部」ののりがかわいたら、外側ののりしろにもう一度しっかり折り目をつけます。



⑦「口縁部折り返し」のうら面にのりを多めにつけます。



⑧「口縁部折り返し」の上の端が口唇部に合うように、のりしろの上に巻き付けます。



しつづつとき
実物の土器では、
くちぶぶん(口縁部)は
ねんどそとがわをかえ
粘土を外側に折り返します



⑨多孔円形浮文(ボタン形の粘土をはりつける文様)を、5段目にはりつけます。



⑩棒状浮文(細い粘土ひもを縦にはりつける文様)に、折り目をつけ組み立てます。2か所にはさみで切れ込みをいれます。



⑪かわいたら、棒状浮文を「口縁部折り返し」にはりつけて、完成です!

